



令和 4 年度

# 水稻の生育概況

彩の国  
埼玉県  
vol.2

埼玉県マスコット  
「コバトン」

(令和 4 年 7 月 1 日現在)  
埼玉県農業技術研究センター

## 要 約

◎気象概況：関東甲信地方の梅雨明けが6月27日（速報値）と観測史上最も早くなった。

6月の平均気温は平年より1.1℃とかなり高く、特に梅雨が明けた第6半旬は7.2℃も高くなった。降水量は平年の71%と少なく、日照時間は平年の129%とかなり多くなった。

◎生育状況：草丈は作型で長短はあるが、茎数は平年よりも多く、葉位も平年に比べ進んでいる。

### ◎今後取るべき技術対策

- ・水 管 理：早植栽培で中干し未実施のほ場はただちに実施。普通期栽培は移植後30～35日を目安に中干しを実施。
- ・穂 肥：平年に比べ生育が進むことが考えられるため、早めに生育診断等に基づき、適切な穂肥を検討する。
- ・病虫害防除：気温が高いため、害虫の発生が早くなることを考慮する。

## 1 気象の概況

6月の気温は上旬はかなり低く、中旬は平年並、下旬はかなり高かった。特に第6半旬は31.1℃と平年より7.2℃とかなり高かった。平均でも平年より+1.1℃とかなり高かった。降水量は上旬はかなり多かったが、第4半旬から第6半旬は合計で0.5mmとかなり少なく、月合計では平年比71%と少なかった。日照時間は第2半旬はかなり少なかったが、月合計では平年比129%とかなり多かった。

気象庁の発表によると、関東甲信の梅雨入りが6月6日ごろ、梅雨明けが6月27日ごろと梅雨明けは平年より22日早く、観測史上最も早かった。また、梅雨の期間は21日間と観測史上最短だった。

## 2 生育の概況

### (1) センター内生育相

ア 早期栽培（5月2日植 コシヒカリ）

移植後から継続して草丈と風乾重は平年より小さかった。茎数は6月第4半旬からの高温多照により増加し、移植後60日（7月1日）時点で平年比110%だった。移植後60日の幼穂長は1.2mm程度（平年値：1.0mm）だったため、出穂期は平年（7月26日）より早まると予想される。

イ 早植栽培（5月20日植 彩のかがやき）

移植後20日は草丈が平年比91%、莖数、葉位、風乾重が概ね平年並みだったが、6月第4半旬からの高温多照により、移植後40日（6月21日）時点で草丈は平年比110%、莖数は平年比108%、葉位は平年差0.4、風乾重は平年比131%と旺盛な生育を示した。

ウ 普通期栽培（6月24日植 彩のきずな）

育苗期間前半が寡照傾向だったため、苗の草丈は平年比106%、風乾重は86%だった。そのため、充実度が平年より0.33小さかった。移植直後は高温多照により、一部葉先枯れがみられたが、活着後の生育は順調である。

（2）県内全般

早期栽培では、草丈・葉数は、ほぼ平年並であるが、莖数がやや少ない。

早植栽培では、草丈・葉数・莖数ともはほぼ平年並である。

普通期栽培では田植作業は概ね平年並の6月末に終了した。

3 今後の生育予測

（1）気象予測

気象庁が6月30日に発表した1か月予報では、暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高い見込み。特に期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みである。

また、高気圧に覆われやすいため、向こう1か月の降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多い見込みである。

（2）生育予測

ア 早期栽培

気温が高いと見込まれているため、生育は平年より早まり、出穂期も早まると予想される。

イ 早植栽培

気温が高いと見込まれているため、生育は早まると予想される。出穂期も平年より早まると予想される。

ウ 普通期栽培

気温が高いと見込まれているため、生育は平年に比べ早まると予想される。

4 今後取るべき技術対策

（1）早期、早植栽培

ア 水管理

早期栽培では出穂7日前～7日後までは深水管理とする。その後は間断かん水とする。

早植栽培で中干しを実施していないほ場では直ちに実施し、無効莖の発生を抑える。

中干し後～幼穂形成期までは間断かん水を励行し、無効莖の抑制と根の活力維持に努める。

## イ 穂肥

気温が高く推移すると予報されていることから、平年に比べ出穂期が早まると予想されるため、幼穂長、葉色等の診断結果に基づき適期を逃さぬよう穂肥を施用する。

基肥で緩効性肥料を施用している場合でも、穂肥時期に葉色を見て穂肥を検討する。

「彩のかがやき」では、適期（出穂前22～23日頃 幼穂長1～2mm）に葉色が4以下の場合は窒素成分で3kg/10aを限度に穂肥を施用する。葉色が4以上の場合は低下するまで施用時期を遅らせ、窒素成分で2kg/10a程度を施用する。

また、適期に穂肥を施用した場合でも出穂前10日頃（幼穂長10cm程度）にもう一度葉色を確認し、葉色が4以下の場合は窒素成分で2kg/10a程度を穂肥を追加する。

## ウ 病虫害防除

気温が高く推移すると予報されているので、害虫の発生が平年に比べ早まることが予想されるので、病虫害防除所の発生予察情報等を参考に早めの防除を心掛ける。

## (2) 普通栽培

### ア 水管理

移植後30～35日を目安に、有効茎を確保したら速やかに小ひびが入る程度に中干しを実施する。中干後は間断かん水を励行し根を健全に保つように心がける。

## イ 穂肥

「彩のかがやき」では、適期（出穂前25日頃 幼穂長0.5～1mm）に葉色が4以下の場合は窒素成分で2kg/10aを限度に穂肥を施用する。葉色が4以上の場合は低下するまで施用時期を遅らせ、4以下に低下してきたら窒素成分2kg/10a程度を施用する。

また、適期に穂肥を施用した場合でも出穂前10日頃（幼穂長10cm程度）に葉色を確認し、葉色が4以下の場合は窒素成分で2kg/10a程度穂肥を追加する。

## ウ 病虫害防除

気温が高く推移すると予報されているので、害虫の発生が平年に比べ早まることが予想されるので、病虫害防除所の発生予察情報等を参考に早めの防除を心掛ける。

## エ 雑草防除

雑草が多発した場合は、草種・葉齢に合わせた除草剤（中期、後期剤）の適期散布を行う。用水量が少なく、湛水が維持できない場合は、中干し時期に合わせて落水茎葉処理タイプの除草剤を使用する。

## 解析・考察に用いた具体的数字

### 1 気象表（6月、熊谷气象台日別測定値から集計）

6月										
半旬	平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		降水量(mm)		日照時間(hr)	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1	21.1	21.0	27.9	26.4	15.8	16.5	23.5	21.3	45.9	29.1
2	17.8	21.4	21.3	26.5	15.4	17.2	74.0	26.0	4.3	24.9
3	19.6	21.9	23.8	26.7	16.7	18.0	7.5	29.2	17.5	21.6
4	24.0	22.5	29.2	27.1	19.0	18.8	0.0	28.9	24.9	19.9
5	26.8	23.1	32.5	27.5	22.8	19.5	0.5	26.0	25.9	18.6
6	31.1	23.9	38.0	28.3	25.0	20.3	0.0	24.8	54.1	18.7
平均	23.4	22.3	28.8	27.1	19.1	18.3	合計 105.5	149.5	172.6	133.9

注)半旬数値は熊谷地方気象台日別測定値から集計。ただし、月平均、合計値は気象台測定値。  
平年値は1991～2020年の気象台測定値。

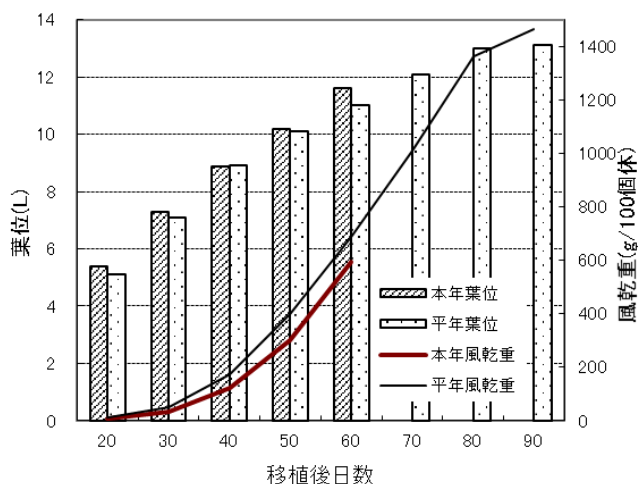
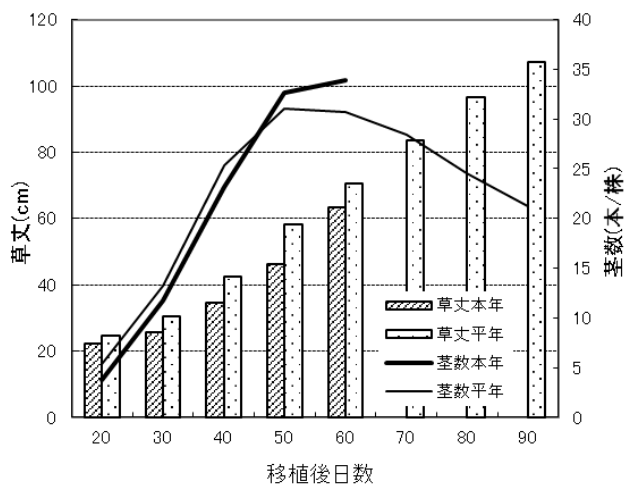
### 2 早期栽培（5月2日植 コシヒカリ）

#### (1) 本田生育

移植後 日数	草丈(cm)			茎数(本/株)			葉位(L)			風乾重(g/100本)		
	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比
40	34.7	42.6	81	23.2	25.3	92	8.9	8.9	0.0	121.9	173.2	70
50	46.2	58.3	79	32.7	31.1	105	10.2	10.1	0.1	300.3	396.4	76
60	63.4	70.7	90	33.9	30.7	110	11.6	11.0	0.6	594.3	685.2	87

注)平年値は平成11年～令和3年の平均(H22を除く)。 平年比は%

#### (2) 生育経過



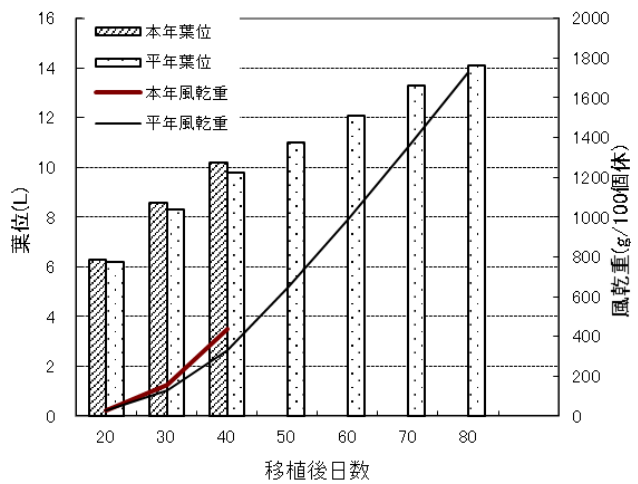
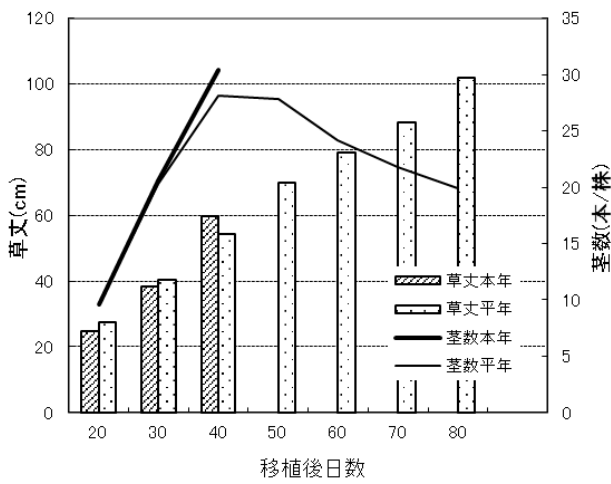
### 3 早植栽培（5月20日植 彩のかがやき）

#### （1）本田生育

移植後 日数	草丈(cm)			茎数(本/株)			葉位(L)			風乾重(g/100本)		
	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比
20	24.9	27.3	91	9.6	9.7	99	6.3	6.2	0.1	27.0	26.2	103
30	38.3	40.3	95	20.6	20.3	101	8.6	8.3	0.3	154.1	127.9	121
40	59.6	54.2	110	30.4	28.1	108	10.2	9.8	0.4	436.1	332.8	131

注) 平年値は平成11年～令和3年の平均(H22を除く)。 平年比は%

#### （2）生育経過

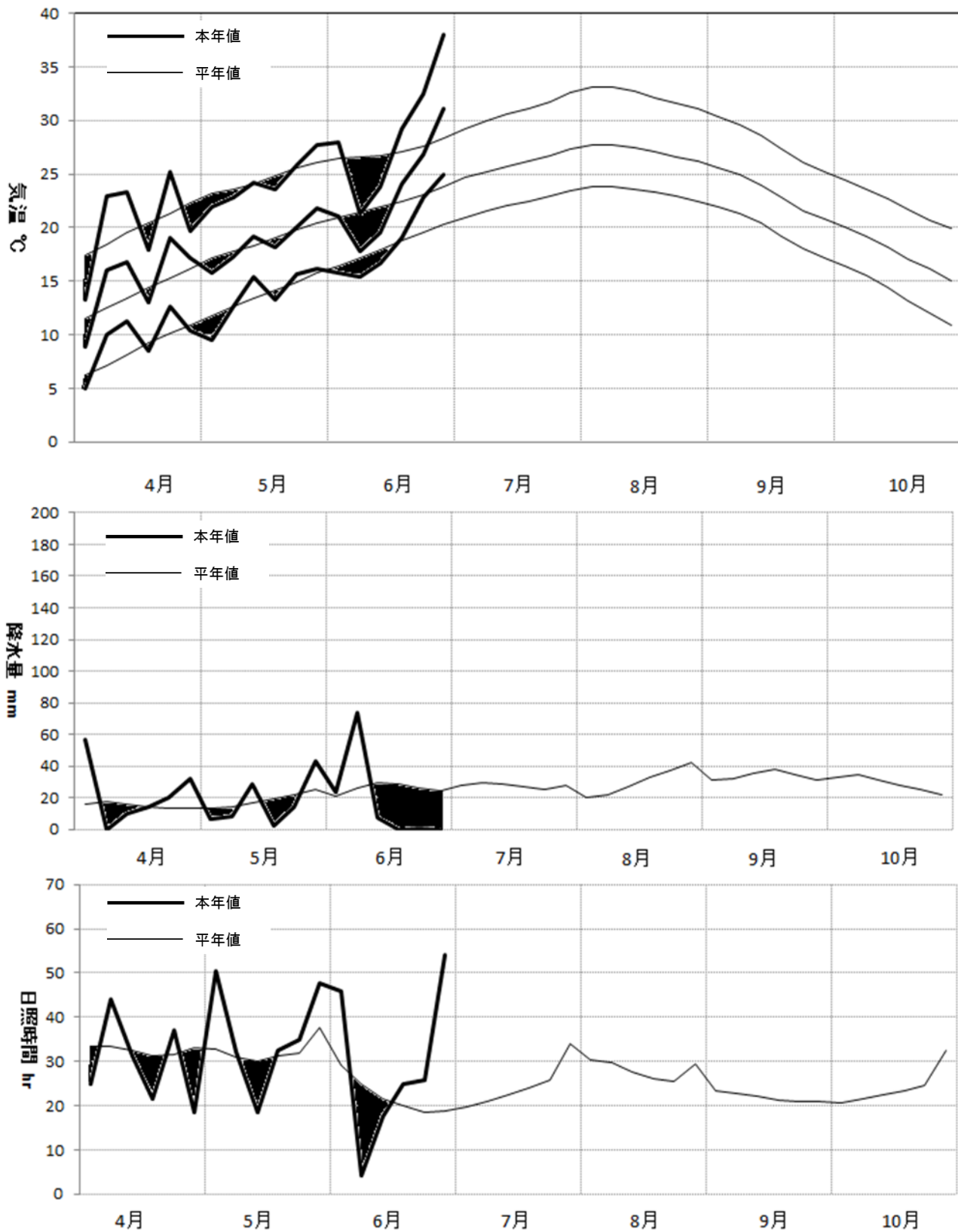


### 4 普通期栽培（6月24日植 彩のきずな）

#### （1）苗質

草丈(cm)			葉位(L)			風乾重(g/100本)			充実度(mg/cm)		
本年	平年	平年比	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比	本年	平年	平年差
17.4	16.4	106	3.3	3.5	-0.2	2.50	2.90	86	1.44	1.77	-0.33

注) 平年値は平成27年～令和3年の平均。 平年比は%



## 令和4年夏作期間気象図

(熊谷气象台日別測定値から作成)